

令和2年12月10日

第29回青森県声楽アンサンブルコンテスト

出演団体代表者 様

青森県合唱連盟

理事長 辻 村 成 子

(公印省略)

第29回青森県声楽アンサンブルコンテスト重要連絡 (令和2年12月10日付)

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第29回青森県声楽アンサンブルコンテストにつきまして、下記の通り連絡します。

記

1. 標記大会につきまして、令和2年12月20日の公開演奏を実施します。
2. なお、大会前日までに青森県または青森市から中止要請がある場合は、ビデオ審査を行う可能性がありますので、念のためにビデオ録画をしておくことをおすすめします。
12月6日付で青森県合唱連盟ホームページに掲載した、「第29回青森県声楽アンサンブルコンテスト公開演奏が実施できない場合のビデオ審査について (変更版)」の通りに行いますが、提出日のみ変更し、郵送の場合12月19日(土)必着、持ち込みの場合、12月20日(日)審査会場へ持参としますので、ご確認ください。
3. 新型コロナウイルス感染拡大防止強化策として、以下にご協力ください。
 - (1) 11月21日付「出演者要項」の3. 出演者受付・本部・会場・及び荷物の(4)を下記の通り変更します。
出演者が客席で演奏を聴くことを認めません。本番終了後、できるだけ速やかにお帰りください。ただし、出演団体が解散したあと、一般入場券・学生券・招待券を持参し、来場者入口から入り直した場合は、「来場者」の扱いとなるので客席で演奏を聴くことは可能になります。(チケットの事前購入・住所・氏名・連絡先の記入・検温・青森県内在住者・私語をせず拍手のみ等、来場者と同じ対応をします。)リハーサル終了後から舞台袖待機まで、時間の空く団体・団員が出てくる場合は、ホワイエ・1F会議室1・1F会議室4・5(男性のみ)・3F楽屋5(女性のみ)等で、ソーシャルディスタンスを保って私語をせずに待機してください。舞台袖が密にならないよう、ご協力ください。

他団体の演奏を聴きあうこともコンテストの意義の一つと考えておりますが、苦渋の決断をしました。今年度はステージで演奏する場を設けることを第一に考えましたので、ご理解ご協力をよろしく申し上げます。

なお、出演者には、出演団体としてのプログラムが渡るため、プログラムを見せて再入場しようとする人がいるかもしれませんが、絶対にやめさせてください。

(2) コンテスト当日、各出演団体がリンクモア平安閣市民ホールに実際に入館した時刻と退館した時刻を記録し、団体の代表者が少なくとも1か月保管しておいてください。団員ごとに入退館時刻が違う場合は、それぞれに入館した時刻と退館した時刻を記録させ、団体の代表者が把握しておいてください。

(3) 一般入場券・学生券購入者、または招待券で入場される方に、次のことを追加でお知らせください。

・客席に座る際は、座った座席の番号を記録し、少なくとも1か月保管しておくこと。

4. 再度のお知らせになりますが、あくまで健康第一ですので、大会の前後2週間の健康観察や当日の検温を徹底していただき、体調の良くない団員がいましたら、コンテストを休むようお願いください。団員に決して無理をさせないでください。

以上

問い合わせ

青森県合唱連盟 事務局長 工藤 琢

〒030-0852 青森市大野字山下 118-7

電話 080-2842-3483 (平日日中は連絡不可)

FAX 017-739-7501

メール: aomoripcl@gmail.com

URL: <http://apcl.seesaa.net>